



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは

こうへい
山田耕平
です

2026.4.23 No.557

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください！

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



4月1日から拡充 再申請も可能に！

高齢者の補聴器購入費助成額が増額へ

杉並区高齢者補聴器購入費助成事業
「聞こえにくい」と感じる方へ
～高齢者の聞こえを支援します～

まずは、聞こえのチェックから…

- ☐ 会話をしているときに聞き返す。
- ☐ 見えないところからの車の接近に気づかない。
- ☐ 後ろから呼びかけられると気づかないことがある。
- ☐ 電子レンジなどの電子音が聞こえない。
- ☐ 聞き間違えが多い。
- ☐ 耳鳴りがある。
- ☐ 話し声が大きいと言われる。

チェック数

1～2個 実生活でお困りのことがあれば、耳鼻咽喉科を受診しましょう。

3～4個 耳鼻咽喉科で相談しましょう。

5個以上 早めに耳鼻咽喉科を受診することをおすすめします。

令和8年4月から
補聴器購入費の助成限度額を引き上げました

住民税非課税世帯：72,450円
住民税課税世帯：36,230円

※購入費（見込額）が上記限度額未満の場合は、購入費が助成額となります。

そのほか、5年後の再申請が可能となりました
～補聴器購入前の申請が必要となります～

詳細は、区HPなどをご確認ください。

お問い合わせ
保健福祉部高齢者在宅支援課管理係 ☎03-5307-0649

杉並区作成の新たなチラシ

新年度予算で高齢者の補聴器購入費助成が、さらに拡充し再申請も可能となります。

**党区議団 前区政で助成条例も提案
岸本区政で実現、さらに充実へ**

党区議団は補聴器購入費助成の実現に向けて、条例提案なども行ない、予算も含めて実施を提案し続けてきました。前田中区政では、実現しませんでした。岸本区長就任後、2023年6月には直ちに助成制度が始まりました。23区の多くで実施される中、杉並区でも助成制度がスタートしたことに、多くの歓迎の声が寄せられました。

今年度は、助成額が住民税非課税世帯で72,450円に、課税世帯で36,230円へとこれまでの1.5倍に引き上げられます。また、これまで1度きりだった申請も、5年後の再申請が可能になります。高齢者の加齢性難聴は、日常生活の危険リスクが高まるほか、コミュニケーションの減少や困難が伴うことで社会的孤立やうつを引き起こし、認知症の発症にも関連します。ぜひ、区の補助制度をご活用ください。

補聴器購入費 助成実績	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 (予定)
非課税世帯	169 件	208 件	177 件	264 件
課税世帯	341 件	371 件	342 件	653 件
合計	510 件	579 件	519 件	917 件
補助額計	15,158,750 円 (決算)	18,434,926 円 (決算)	16,579,114 円 (1 月末現在)	42,784,990 円 (予算)

3 年間合計で約 1600 件も助成制度が利用されました！

今年度は助成件数を2倍近くの想定で予算を計上しています。ぜひご活用ください。

杉並区長選挙 区議補欠選挙

2026年
告示日: **6月21日(日)**
投票日: **6月28日(日)**
(翌日開票)



野垣あきこ 岸本聡子

4月15日の阿佐ヶ谷駅での街宣にて

**日本共産党は
区長選では、
岸本区長を自主支援
区議補選では、
野垣あきこ前区議を擁立**

日本共産党東京都委員会は6月28日に実施される杉並区長選挙において、立候補を表明している現職の岸本聡子区長を自主的に支援することを決めました。

また、日本共産党杉並地区委員会は、同日に実施される杉並区議会議員補欠選挙(定数2の見通し)で、野垣あきこ前・杉並区議会議員を擁立することを発表しました。

野垣あきこ予定候補と街頭演説 ポスター張り出しにご協力ください

6月に区長選挙・区議補欠選挙を控え、日本共産党も街頭での訴えを日夜行っています。4月22日には西荻窪駅で野垣予定候補と街頭演説をしました。

岸本区長のもとで始まった新たな変化をさらに前進させていきたいと訴えています。

野垣ポスター、岸本ポスターも張り出しています。ご自宅の塀など張り出せるスペースがありましたらご連絡ください。



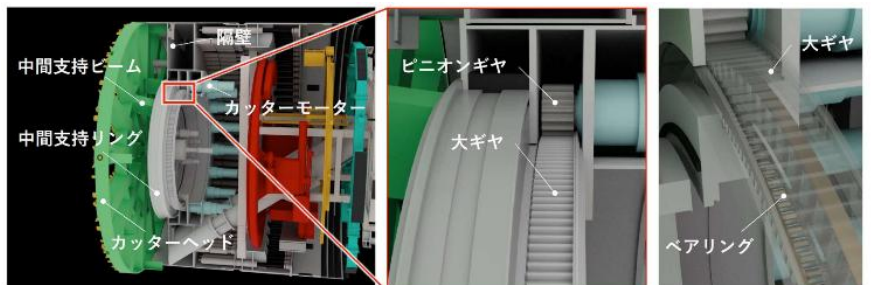
街頭宣伝でも多くの住民のみなさんと対話をしながら、要望を聞き取る野垣予定候補。

外環道工事でシールドマシンが損傷…

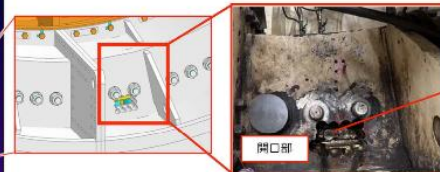
深刻な事象 復旧見通し立たず

外環道工事で重大なトラブルが発生しています。大泉側から掘進しているシールドマシンで、今年1月に「心臓部」とも言える大ギアに異常が確認され、現在も掘進は停止したままです。

直径16メートルの巨大なシールドマシンの中で、大ギアは約8メートルにも及ぶ重要部品ですが、その一部ではなく23か所に損傷、さらにベアリングも約7割に異常が確認されています。しかも、工事は地下40メートル以深で行われており、修理は極めて困難です。発生からすでに3か月近くが経過していますが、復旧の見通しは立っていません。極めて深刻な事態であるにも関わらず、住民への情報提供は依然として不十分であり、大きな問題です。



開口部設置イメージ



開口部設置状況



開口部より取出したベアリングの状況

しんぶん赤旗日曜版
4月12日号で外環道
に関するスクープ

